

# 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
道路関係 第2東名	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>高松山トンネル小笠原の下のトンネルを出たところに、パーキングエリアかサービスエリアを造ってもらえるようnexcoに申し込んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>
道路関係 道路網の整備（県道山北藤野線の延伸）	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨方面に抜ける道路は必要無い。道を良くしたことで人が中心部へ移動し、更に過疎化が進んだ事例がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸3県の合併事例では、平成の大型合併した白山市等確かに山間部から中心部への移動により、更に過疎化となった地域が多い。中川地区は県道が行き止まりの地区であるが、スマートICを機に山梨県へぬける道路を開通することにより、観光の回遊性ができる温泉街が持続・発展できる環境となり、住み続ける地域となる。また、災害時においても必要な道路となる。今後、市・町の合併を視野に入れた場合、絶対必要な施策と考えている。</li> </ul>
道路関係	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>大庭橋から小田原百貨店までの歩道が狭くて危険。企業の出店も決まっている、拡幅するにはチャンスではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>
道路関係	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>山から海まで通じる遊歩道をつくったら面白いがどうか。そのためには、ヤマヒルをなんとかしてはいけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>
道路関係	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>御殿場線の料金は、東山北から松田まで切符だと140円、ICカードだと144円になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的には距離で計算する。</li> <li>※松田駅までの料金は、現金でもICカードでも同一料金である。</li> </ul>

## 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
道路関係	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>山北高校の生徒ためにも、東山北駅のホームに屋根をつけるべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>
交通関係 公共交通	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化が進むことで、運転できない方が増える。共和の福祉バスのような、10人乗り程度のワゴンバスで、各自治会を回り、通院や買い物などサポートできるシステムが必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>状況を認識し、共に考える必要性がある。</li> </ul>
鳥獣被害	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>サルは来てないが、鹿が来ている。山ヒルもいる。ミカンも竹の子もダメ、作れるものがなく、放棄地になってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お茶は放っておくと5mほどの木になってしまう。穴の開いた黒いビニール「マルチ」に玉ねぎを植えても、らっきょうほどの大きさになったころ、サルがみんな抜いてしまう。山ヒルは止めないと大変なことになる。葉っぱの裏にいて、知らぬ間に飛びつて吸血している。</li> </ul>
鳥獣被害	総務環境常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で捕ったジビエは売ることができるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できない。商売で使用している人は、認可を受けているところから買ってくる。ホテルでジビエを出しているが、滋賀県産である。もみじ祭りの肉は、丹波篠山産である。</li> </ul>

# 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
鳥獣被害 ヤマヒル	総務環境 常任委員会	・ 議会だよりに、共和地区の道草刈りでヤマビルに何人も刺された問題が出ていた。高松にも出ている。町が提供する薬を散布すれば退治できるのか。どのような薬か。	・ リンゴ酸で、体にかけるのは市販のヤマビルファイター等がある。
鳥獣被害 ヤマヒル	総務環境 常任委員会	・ 鍋割山に登ったとき、落ち葉の裏がヤマビルだらけだった。ズボン下のガードも有効ではなく、効果的な退治方法はあるのか。	・ 方法としては、獣道に散布、野焼き。根本的には、動物を入れないこと。ズボンの下のガードはやりかた次第で効果はある
農林業関係 耕作放棄地	総務環境常任 委員会	山北町に耕作放棄地はどのくらいあるのか。国の新規事業に放棄地対策が加わった。分散している土地を集約できないのか。今までの対応と今後の対策は。	南足柄市内山地区では土地の集約を行っている。山北ではやっていない。
農林業関係 耕作地を次世代に 引き継ぐ	総務環境常任 委員会	20年後人口が半減すると耕作する人がいなくなってしまうような気がしている。50代40代にどう繋げたらいいのか心配だ。	
農林業関係 耕作放棄地の活用	総務環境常任 委員会	行政と町民とJAが連携したら休耕地、荒廃地対策にもなる。行政に頼るだけではなく、町民も協力しなければならない。予算措置があればいいのだがどうか。	そういう意見がたくさん出れば予算も考えるようになると思う。

## 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
農林業関係 耕作放棄地の活用	総務環境常任 委員会	ビリドウ付近には、使われない間伐材が大量に放置されている。木材で町おこしをしたらどうか。例えば、ポストを木製にするとか、公共施設など木をふんだんに使うことで、定住対策につながるのではないかな。	
観光関係	総務環境常任 委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>清水地区にある道の駅はスマートICが出来るので、移設して改修した方が良い。</li> <li>246沿いの方が交通量が多い。設置場所も考えるべきだ。鮎沢は好評だ、民間委託が良い。</li> </ul>	・
観光関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>大野山山頂と県立つぶらの公園を結ぶ日本一の橋を作ることで、観光に寄与できるのではないかな。</li> </ul>	・
その他 (委員会報告)	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会報告は、ただ現状を示しているだけ、対策等のアピールを町にしなくてはいけない。また、各課題は、町民と意見交換してきたのか。町民への情報提供もされていないのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣対策やジビエ肉の商品化等については、商工会青年部等と少しずつではあるが、意見交換をしてきた。町内の色々なグループと意見交換をする必要性は強く感じている。更に進める姿勢ではいる。</li> </ul>

# 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 (議会・議員活動)	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会議員は町へ何を提言しているのか。一般質問をしても、町の答弁は曖昧でごまかされている。言い放しで良いのか、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まずはチェック機能を発揮し、提言することであるが、一般質問では言い放しの感が強い。そこで、委員会で多くの議員や町民と議論をする必要を感じ、数年やってきている。例えば、一般質問で共有できる課題は委員会で議論し、委員会で必要と感じた課題は一般質問をするような体制をとってきている。言い放しでは前に進まないと認識している。</li> </ul>
その他 (自治会役員のみ手不足:見直し)	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町のホームページがリニューアルされたが、以前よりも更に見にくくなった。これでは、町外・全国への町の魅力発信ができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会も町のホームページを利用しているが、同じように感じている。</li> </ul>
その他 (町職員の専任者の配置)	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジビエを特産化したり、新たな取り組みをする場合は、専門職・選任の職員の配置が必要ではないか。他の行政では、企業等から専任者を雇い入れ、色々な取り組みをしている。町でも、外部等から人材を入れる必要があるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣の市・町の事例を見ると、必要性は感じる。</li> </ul>
観光関係 スマートICの活用	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマートICができれば、農林業体験などの体験型観光がきると思うが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共和地区ではすでに取り組んでいる。</li> </ul>
公共施設関係 山北高校と地域の役割	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山北高校は本村の防災の避難所になっている。地域との関わりが大切。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒達は、町の行事に参加したり、幼児教育にもお兄さん・お姉さん役で保育園や幼稚園で園児達との関わりを持っている。</li> </ul>

# 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 地域開発	総務環境常任委員会	・ 東山北駅前ロータリーの整備はもっと有効活用できないのか。ドラックストアができるのは良いが、近隣の企業が撤退してしまった。	・ 撤退企業跡地を有効活用すべきである。
その他 土地利用	総務環境常任委員会	・ コンビニがあると便利。 道の駅を拡充し、コンビニと併用すれば便利。	・ 清水地域では道の駅を対岸に移せないか検討している。
その他 土地利用	総務環境常任委員会	・ 高松山の町有地はどこか。 コンパクトシティーを町中に作り、高松の住人22~23世帯の方に移っていただき、週末に農作業に行ける場所にしたらどうか。	・ 分校の周りゴルフ場建設予定地だったところ。 コンパクトシティーは、三保、清水も同じで、人が減り、集落が成り立たない。
その他 土地利用	総務環境常任委員会	・ 住みながら農地を守るには、観光として地域を活かしていくことが必要。提言してほしい。	・ 観光は体験型にシフトしてきている。山北町はそれができる地域。 例えば、紙すきやそば打ちをし、大野山でハイキングをし、中川温泉で温泉につかり、宿泊する。そのような流れが定着すれば地域を守りながら生活することができる。提言きるようまとめ上げていく。
その他 水害	総務環境常任委員会	・ 前耕地おさき地区は大雨が降ると水が集中する場所であり、洪水対策が必要だ。また、酒匂川に大水が出た時も逆流しないような対策は取られているのか。	・

# 平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月15日  
場所:向原地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
幼児・子供関係 子育て	福祉教育常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>山北町の魅力を子育て世代に伝えているか。また、課題の把握のアンケートはされているか。長所をきちっと聞いて反映すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>
高齢者関係 医療費の削減	福祉教育常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が医療費を使わない（削減）方法がなされているのか。また、町では健康寿命算出の基準がないと言うが、基準がないこと自体が一生懸命取り組んでないことではないか。議会では、基準を作ることを申し出ているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域で健康づくり塾をしているが、町全体で「健康長寿のまち」へと取り組む事で、医療費削減にも繋げられると思う。健康寿命の算出基準を作ることを町に申し出ている。</li> </ul>
高齢者関係	福祉教育常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化率38.6%は何歳から免許証の高齢者講習は70歳以上が対象である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化率は65歳以上の割合であり、後期高齢者は75歳以上である。</li> </ul>
その他 委員会報告のあり方	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会報告は、検討した結果どのような方向にもっていくのか、今の体制の中で、これはできる、できない、話がどの程度進んだかなど建設的な内容であってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会は何をやっているのかを示したが、これからはどうしなければならないかまで、踏み込まなければならない。</li> </ul>
その他 議員定数	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>定数割れどうするのか。報酬が安すぎる。私の企業は半分会社員、半分議員を認めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議員をしながらホテルで働いているが、それでも給料は以前の半分。社会の流れが企業内議員を認めないと議員の成り手はない。</li> </ul>